「綱領・古典の連続教室」

「綱領」第1回講義・要項

2010年12月21日 講師 志位和夫

はじめに なぜ綱領を学ぶのか

他の政党と比べてみると

情勢を深くつかみ、未来への展望を

深いところから長い視野で

世界的な広い視野で

第6回アジア政党国際会議 (ICAPP) に出席して

主観的願望でなく、社会発展の法則

社会発展の展望を国民多数のものに

「公然と掲げられた旗」-分かりやすさは画期的にひき上がった

「できるだけ簡潔で、厳密に」――みんなが綱領を語る力を

戦前 の日 本社会と日本共産党 $\widehat{1}$ なぜ戦前から始まるか

ここには立党の原点がある

不屈で剛毅、愛情豊か――小林多喜二の生き方から

戦前の問題は、今日の問題とつながってくる

歴史の過ちへの反省の欠如が、今の政治にさまざまな形で影を落とす

三つの領土にかかわる紛争問題について

尖閣問題――なぜ中国に堂々と主張ができないか

竹島 (独島) 問題 もつれにもつれた糸をどうやって解きほぐすか

千島問題――日本側の対応の問題点はどこにあるか